

製品安全データシート 煌庭【石】-SEKI-

1. 組成及び成分情報

化学特性：シリコン・ベース分子のナノ構造乳剤。

危険成分：危険な成分を含まない。

2. 危険有害性

委員会指令 1999/45/EC 及びその改正に従って、危険性なし。

3. 応急処置

目に入った場合：水で洗い流すこと。

皮膚に付着した場合：水で洗い流すこと。

吸入した場合：屋外へ退出すること。

飲み込んだ場合：応急措置の必要なし。

4. 火災時の措置

適切な消火剤：

二酸化炭素、泡、乾燥粉末、細かな霧状の放水。

水は、火で高温になった容器の冷却に使用可。

不適切な消火剤： 情報なし

消火作業中の危険性： 情報なし

特別な防護用具と手順：

自給式呼吸器と防護服を着用のこと。

鎮火後も、放水により容器の温度を十分に下げること。

現場の緊急時対策に応じて、避難や現場封鎖が必要かどうか判断のこと。

有害な燃焼生成物：

シリカ。二酸化炭素及び微量の不完全燃焼炭素化合物。ホルムアルデヒド。窒素生成物。

5. 漏出時の措置

人体に対する注意事項：

適切な防護用具を着用のこと。

環境保護のための注意事項：

砂、土など適切な障害物を使って、下水管、水路、河川への流出を阻止すること。

除去方法：

現場の緊急時対策に応じて、避難や現場封鎖が必要かどうか判断のこと。

大量流出は、結束などの方策により阻止すること。

吸収材モップや雑巾などで拭き取るか、吸い上げた後、蓋付き容器に入れる。

製品流出後の表面は大変滑りやすいので、注意すること。

6. 取扱い及び保管上の注意

安全な取扱いのための注意：

皮膚に付着したり、目に入らないようにすること。

噴霧時に吸い込まないこと。

全体及び局所換気が望ましい。

保管上の注意：

酸化剤と一緒に保管しないこと。

包装に適していない材料：

情報なし

7. 暴露防止及び人体の保護

工学的制御：

換気。第7項（「取扱い及び保管上の注意」）を参照のこと。

有害成分に対する暴露防止：

エタノール 1000ppm TWA (ACGIH)

人体のための防護用具

呼吸保護：

製品を大量に使用する場合、あるいは、閉鎖空間など、OEL(職業暴露限度)に迫るか超える可能性のある状況で使用する場合、適切な呼吸保護具を着用すること。

スプレーなどにより噴霧が発生する可能性のある状況で製品を使用する場合、適切な呼吸装置を着用すること。

手の保護：

化学防護手袋を着用のこと。

目の保護：

安全ゴーグルを着用のこと。

皮膚の保護：

著しい皮膚接触が生じる可能性のある状況では、不浸透性オーバーオールを着用のこと。

衛生措置：

適正な産業衛生措置を実施すること。取扱い後、特に飲食や喫煙の前に手洗いのこと。

環境暴露防止：

第6項（「漏出時の措置」）及び第12項（「環境影響情報」）を参照のこと。

追加推奨事項：

以上、室温での取り扱いに関する注意事項である。高温での使用、噴霧やスプレーによる使用については、注意事項が別途必要になる場合がある。

8. 物理的及び化学的性質

物理的状態：液体

色：白色乳濁液

臭い：わずか

pH：-7.1

沸点：100℃

引火点：100℃（クローズドカップ）

自然発火温度：100℃以上

爆発危険性：なし

比重：1g/cm³

粘性：25℃で 20mPa/s

酸化性：なし

9. 安定性及び反応性

安定性：通常使用条件下では安定。

避けるべき条件：特になし。

避けるべき材料：強酸化性の材料と反応する可能性あり。

危険有害な分解生成物：

第11項（「有害性情報」）を参照のこと。

本製品が150℃以上に加熱されると、微量のホルムアルデヒドが放出される可能性があるため、十分な換気が必要である。

10. 有害性情報

目に入った場合：ヒリヒリする感じ。

皮膚に付着した場合：長時間または繰り返しの接触の場合、炎症を起こすことがある。

吸入した場合：有害な影響は通常予測されない。

飲み込んだ場合：

使用中に少量が指から口に入る程度では害はない。

大量に飲み込んだ場合には、消化障害が起こる可能性がある。

11. 環境影響情報

環境での最終結果及び環境分布：

本製品は、水中または湿った空气中で加水分解し、アルコール及び二酸化ケイ素を放出する。

生態毒性効果：

水生生物への悪影響は予測されない。

生物蓄積：

生物蓄積の可能性はない。

水処理施設への影響

バクテリアへの悪影響は予測されない。

12. 廃棄上の注意

製品の廃棄処分：

現地の規制に従って廃棄処分すること。

欧州廃棄物目録（European Waste Catalogue）によれば、廃棄物コード（Waste Codes）は製品別ではなく、用途別である。

廃棄物コードは、できれば廃棄物処分当局との協議の上、利用者が指定すること。

容器及び包装の廃棄処分：

包装は再利用してもよい。

現地の規制に従って廃棄処分すること。欧州廃棄物目録（European Waste Catalogue）によれば、廃棄物コード（Waste Codes）は製品別ではなく、用途別である。

廃棄物コードは、できれば廃棄物処分当局との協議の上、利用者が指定すること。

13. 適用法令

EEC ラベリング

S フェーズ（安全段階）：

- S24 皮膚への付着を避けること。
- S23(S) スプレーを吸い込まないこと。
- S29 製品内容物を配水管に流さないこと。

国内規制

オゾン層破壊化学物質：

- 本製品にはオゾン層破壊化学物質は含まれない。
- 本製品の生産段階においても、オゾン層破壊化学物質は使用していない。

14 . その他の情報

本製品安全データシートは、委員会指令 91/155/EEC、67/548/EEC、1999/45/EC、 および、危険有害物質や製剤の分類、容器包装、ラベル作成に関する法規制や行政規定とのすり合わせに伴う上記指令の改正に基づいて、作成しております。

本製品安全データシートの受領者は、本製品の使用、取扱い、処分など何らかの方法で本製品に接触する可能性のある人すべてに本書を読ませ、内容を十分に理解させるようにしなければなりません。

本製品安全データシート（Material Safety Data Sheet: MSDS）に記載される 情報及び指示事項はすべて、本 MSDS に示す日付時点での科学知識及び技術知識の現状に基づいています。

本 MSDS の製品に欠陥があり、それが科学知識及び技術知識の現状では検出できない場合、NanoPhos SA は当該欠陥について何ら責任を負わないものとします。

上述のとおり、本 MSDS は、該当する欧州の法律に準拠して作成されています。欧州以外の国で本製品を購入する場合、準拠法が異なる可能性がありますので、製品が販売され、使用される国で適用される MSDS を現地 NanoPhos SA 納入業者から受領してください。

同じ製品であっても、各国の順守要件の違いから、MSDS の外見や内容が異なる場合もありますので、ご注意ください。

何か質問がありましたら、NanoPhos SA までお問い合わせください。